

企 画 手 配 旅 行 日 程

2011年03月25日作成

黄河の森緑化ネットワーク 様

●ご旅行名

内モンゴル鄂托克前旗(オトコエンチ)
植樹ワーキングツアー

●ご旅行お取り扱い及び担当者

株式会社神戸華聯旅行社
兵庫県知事登録旅行業第3-408号
神戸市中央区下山手通2丁目12-11
TEL: (078) 391-5185
FAX: (078) 332-4458
担当: 金 啓 功
JATA正会員 IATA正規代理店

(2011年 6月20日 ~ 6月25日)

No.	月/日	都市名	交通機関	現地時間	スケジュール				
1	6/20 (月)	関西空港 北京空港 北京空港 銀川空港 鄂托克前旗	CA162 CA1219 専用車	09:30 11:50 13:35 15:30 約2時間	早朝関西空港4階国際線707-G775機で中国国際航空カウンター前に集合 午前中搭乗手続きと出国手続きを済ませ中国国際航空機にて空路北京へ 北京空港到着後入国諸手続きを済ませ国内線の乗り継ぎ手続きを 夕刻中国国際航空国内線にて空路銀川へ移動 銀川空港到着後専用車にて陸路オトコ前旗へ移動	鄂托克前旗泊	X	機内	機内
2	6/21 (火)	鄂托克前旗 フルス村	専用車	1.5時間	ホテルにて朝食 午前中「鄂托克前旗林業局」にて緑化支援金贈答式出席並びに現状勉強会 昼食後陸路【日中緑化協力基金】緑化支援地へ移動 午後【日中緑化協力基金】緑化支援地にて植樹ワーキング	鄂托克前旗泊	朝食	昼食	夕食
3	6/22 (水)	鄂托克前旗 延安	専用車		ホテルにて朝食 午前中万里の長城に沿って砂漠の中を一路陝西省延安市へ移動 延安到着後【楊家嶺】、【七代会址】、【棗園】等へご案内いたします	延安泊	朝食	昼食	夕食
4	6/23 (木)	延安 宜川 黄陵県	専用車		ホテルにて朝食 午前中【宝塔山】等見学後専用車にて宜川へ移動。 途中大黄河の滝【壺口瀑布】を観光後黄陵県へ移動 黄陵県到着後中华民族の祖先の陵墓【黄帝陵】観光	黄陵県泊	朝食	昼食	夕食
5	6/24 (金)	黄陵県 西安	専用車		ホテルにて朝食 午前中陸路西安へ移動 午後【2011 西安世界園芸博覧会】見学	西安泊	朝食	昼食	夕食
6	6/25 (土)	西安空港 上海浦東 上海浦東 関西空港	CA1215 CA163	12:10 14:15 17:15 20:15	ホテルにて朝食後専用車にて西安空港へ 午前中中国国際航空機にて空路北京へ移動 北京空港到着後国際線へ乗り継ぎ手続き 午後出国手続きを済ませ中国国際航空機にて空路日本へ 関西空港到着後入国諸手続きを済ませ現地にて解散		朝食	機内	機内

※中国国内の日程は現地の事情及び天候で変更する場合があります、現地到着後最終確認いたします。

概算手配旅行費用: **¥190,000.- /1名様**

シングル利用追加費用 ¥22,500.- (5泊分)

予定宿泊先ホテル: 鄂托克前旗・・・鄂托克前旗匯江国際酒店
黄陵・・・濱湖酒店

延安・・・延安旅遊大厦
西安・・・西安古都新世界大酒店

黄河の森緑化ネットワーク 2011年春のワーキングツアー
日中緑化基金(小淵基金)で行う鄂托克前旗緑化プロジェクトの旅

説明会資料

参加者各位：

黄河の森緑化ネットワーク 2011年春のワーキングツアーに参加いただき有難うございます。
つきましては旅行説明会を下記時間に行います、お忙しいとは存じますが、今回は出発時間が早く、北京での乗り継ぎ等のご説明も併せて行いますので、是非ご出席くださりますようお願いいたします。

日 時： 6月11日 午後2時より

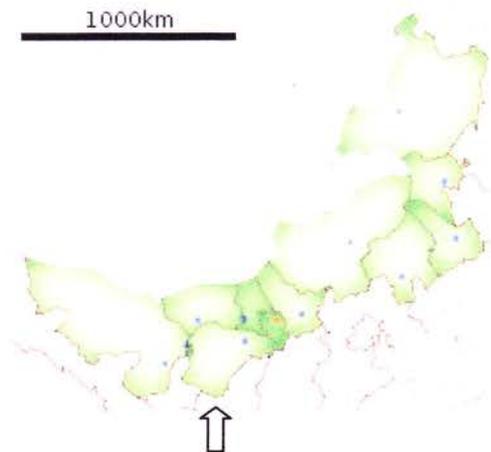
場 所： 神戸華僑会館 2階 会議室
※KFG事務所、神戸華僑総会、神戸華聯旅行社が入っているビルです

【内モンゴルにかんする基礎知識】

内モンゴル自治区の面積は日本の約2倍有り、人口は約2,400万人。現在漢民族が約80%、モンゴル族が約17%居住しております。

鄂托克前旗基礎知識：

面積は約1万平方キロ、人口約75,000人、モンゴル族が約31%を占める。
年平均気温は8.7℃、最高気温35.2℃、最低気温-24.4℃、年平均降水量247.8mm。



【今回のワーキングツアーコースの特徴】

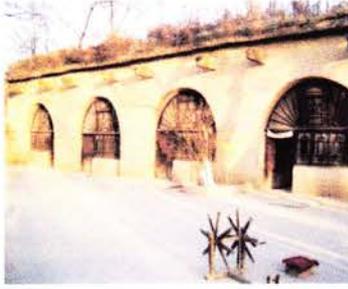
KFGとしては初めて訪れる場所。日中緑化基金(小淵基金)の認可を受け本年より緑化支援が始まり、KFGとしては中国で2番目の緑化支援地となります。

1日目に北京で飛行機を乗り継ぎ現地入りし、2日目は午前中は現地政府林業局にて緑化支援金の贈呈式を行い、午後は緑化支援地にてワーキングを行います、蘭州とはまた違った地形での植樹支援となります。

3日目以降は中国革命の聖地「延安」や黄河の瀑布「壺口滝」、中華民族の祖である黄帝陵等を訪れ、最後に西安では今年開催されている「西安花博」を訪れます。

黄河の森緑化ネットワーク 事務局長 矢野 正行
株神戸華聯旅行社 金 啓功

新中国の革命聖地、延安



中国西北部の陝西省の延安は、中国の歴史上重要な位置を占めています。1935年から1948年まで、延安を中心とする地域は、中国共産党中央があった場所で、中国共産党は、ここで革命を指揮し、革命の最終的な勝利を迎えました。このことがあって、今、延安には、革命に関する記念館などが、350ヶ所あります。この中で一番有名なのは、毛沢東と周恩来がかつて暮らしていた棗園と楊家嶺です。宝塔山は、延安市のシンボルであり、市の中心部にあります。延安にやってきた観光客は、必ずこの塔を訪れます。この塔は、唐の時代に造られ、高さ44メートル、9層からなり、この塔の頂上に登れば、延安市の風景がパノラマのように広がります。この塔の近くに明の時代の大きな鐘があり、中国共産党中央が延安にあったとき、この鐘を鳴らして、時間を市民に知らせていました。棗園は記念地の一つで、延安市中心部から北西方向に8キロのところにあります。ここは、もともとはなつめの木がいっぱい植えられたため、棗園と呼ばれるようになりました。今、棗園観光地には、共産党中央の講堂、毛沢東、周恩来と劉少奇、朱徳が住んでいた部屋もあります。晩秋の棗園は静かで、木々の間から木漏れ日が観光客に優しく降り注ぎ、温かかったです。延安は、革命に関係したところが多いほか、中国人の先祖、黄帝の陵墓がここにあり、また、黄河の壺口滝という滝も延安にあります。

延安市の黄陵県には、天下第一の陵墓である黄帝のお墓があります。黄帝は苗字が公孫で、名前は軒轅で、原始社会末期の部族の長老です。黄帝は古代の文明をつくった人でもあります。黄帝の陵墓は、秦の時代に造られ、これまでに修復と拡張工事が何回も行われました。今、黄陵陵墓には、お墓と軒轅寺院という2つのエリアがあります。軒轅寺院の祭祀エリアでは、毎年2回黄帝を祭るイベントが行われます。1回目は、清明節で、もう1回は重陽節です。陵墓エリアには、黄帝のお墓参りができます。この陵墓は規模がそれほど大きくはない。高さ3.6メートル、一周の距離48メートル、面積は200平方メートルだ。ここにやってきた人は、黄帝のお墓を参拝する際、逆時計まわり動く。その意味は、時間を遡り、5000年前の黄帝の功績を偲ぶ。この黄帝の陵墓では、柏の木がとっても有名です。この陵墓には柏の木はあわせて8万3千本あります。千年以上の樹齢をもつ木は3万本以上です。この中に、樹齢5千年をもつ柏の木があり、この木は、世界の柏の木の父と呼ばれています。「伝説によれば、樹齢5千年の柏の木は、黄帝が自ら植えたものだ。1998年、この木は、最も有名な中国の木のベスト100の1位と評価された。大人7人が手をつないでこの木を抱えようとしても、できない。この柏の木は、中国5千年の歴史と変遷を見守ってきた。

黄帝陵墓のほか、延安では、壺口滝も有名です。壺口滝は中国の大きな川、黄河にある有名な滝で、延安市の宜川県にあります。黄河の水がここに流れてくると、兩岸の石の壁が聳え立ち、河の幅が狭くなり、まるで壺の口に収まるようになります。この滝は、水が黄河の名前の通り、黄色く、幅が50メートル、長さが50メートル、最大面積は3万平方メートルです。壺口滝は貴州省の黄果树滝について、全国2番目です。毎年、雨がたくさん降れば、滝の落差が増え、水量が多くて滝壺落ちる水の音が非常に大きいです。また、運がよければ、滝の上に虹を見ることができます。毎年、多くの観光客がここにやってきて、黄河の壺口滝を見ます。延安は中国革命の聖地で、また、中国政府が初めて指定した歴史文化の町のひとつです。中国革命、あるいは毛沢東、周恩来に関心をもつ方は、ぜひ延安においてになりませんか